



《熱田神社(針尾)》

## 鉢盛おろし

### 自給自足

今年の夏も、予想通り、暑かったと感じる方も多いと思います。平年を上回る気温に各地で大雨の被害があり、今年も異常気象と呼ばれています。毎年続いているとやがて例年通りとなっていく気がしてなりません。

夏と言えば、朝日村の夏野菜出荷も最盛期を迎え、出荷された多くの野菜が一般家庭等の食卓に並んだことだと思います。農業を稼業としていない家庭ではありますが、出荷に漏れた野菜をいただく機会もあり、毎年夏野菜には困らず大変助かっています。また、近年はガーデニングや家庭菜園もブームとなっています。自分で作った野菜が食べられるという収穫の楽しみもあり、野菜に関しては自給自足している家庭も増えてきているのではないのでしょうか。

一方、暑さと比例して電力消費があがってしまう事実もあります。政府は7年ぶりに全国規模の節電要請を出し、家庭向けにもエアコンの温度設定などの具体策を例示しました。万一に備え大口需要家への使用制限や計画停電も準備しているようです。東京都では一戸建てに対する太陽光パネルの設置を義務付ける条例改正案について議論しており、村内でも太陽光パネルを設置する世帯が目立ってきました。また、村では小水力発電設置の検討も始まっており、いよいよ電気も、自給自足の時代が迫っているように感じるこの頃です。

H・K



# 第72回朝日村体育祭

## (スポーツフェスティバル)の概要



一昨年から体育祭の検討企画会議を重ねるなか、今年度は体育祭を、運動会の分館對抗形式をやめて、村内スポーツクラブ・愛好家の皆さんが指導者となり、年齢・性別・勝敗にこだわることの少ない、軽スポーツの紹介や実践により、誰でも気軽に参加でき、運動の楽しさ・運動のきっかけづくりとなる体育(スポーツ)の集いをすることに決定しました。

開催日は、**10月10日(月)**スポーツの日で、開場時間は午前**9時から11時30分**の2時間30分となります。

参加は無料で、各ブースに「参加賞」があり、備え付けの名簿に記入の上、自由参加ですので、ご家族やお友達といっしょに、お気軽にご参加ください。

また、開催時間内であれば、各イベントブースへの移動が、各指導者の指示で可能となりますので、いくつかトライしてみてください。なお、参加してみたい感想・要望等がありましたら、次回計画の参考となりますので、各ブースで記入・投稿をお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策として、各ブースには、アルコール

消毒を用意し、食べ物等の屋台はありません。運動する時以外は、マスク着用・適正な間隔確保・大声を控える等のご協力をお願いします。

当日、天候不順でも、屋内スポーツは実施しますので、ご参加ください。天候不順時の屋外スポーツ中止決定は、当日朝に放送で連絡します。

怪我・交通事故等ないように充分体をほぐし、道路横断等注意してご参加ください。

### 運動広場施設会場(グラウンド・テニスコート)

#### ①ストラックアウト・ティバッチングの体験

#### ②グラウンドゴルフの体験

どこでもでき、自由にコース設定ができます。スタートマットとホールポストを設置するだけで準備完了です。

#### ③体力測定

#### ④モルックの体験

フィンランドで開発され、モルックという棒を下投げし、スキトルという番号が記入されたピンを倒すゲームです。

#### ⑤ソフトテニス教室

日本を発祥として、柔らかいゴム製のボールで行うテニスです。

#### ⑥ウォーキングサッカーPK対決

松本山雅との交流体験があります。

①ストラックアウト・ティバッチング



②グラウンドゴルフ



③体力測定



④モルック



⑤ソフトテニス教室



⑥ウォーキングサッカーPK対決



### 縄文むら公園会場

#### ①スラックラインの体験

アメリカ・ヨセミテ渓谷で、クライマー達が休息日にチェーンで、バランスをとって遊んでいたのをきっかけに、ウェビングという細いベルト状のラインの上でバランスを楽しむスポーツとなりました。



### 農業者トレーニングセンター会場

#### ①ソフトバレーボール教室

ゴム製の柔らかいボールを使用して誰でも楽しめます。

#### ②バドミントン教室

#### ③ふわっとテニス教室

長野県丸子町で考案されたスポーツで、軽い用具を使用して誰でも楽しめ、ラリーが続き適度の運動量が得られます。

#### ④なわとび教室

①ソフトバレーボール教室



②バドミントン教室



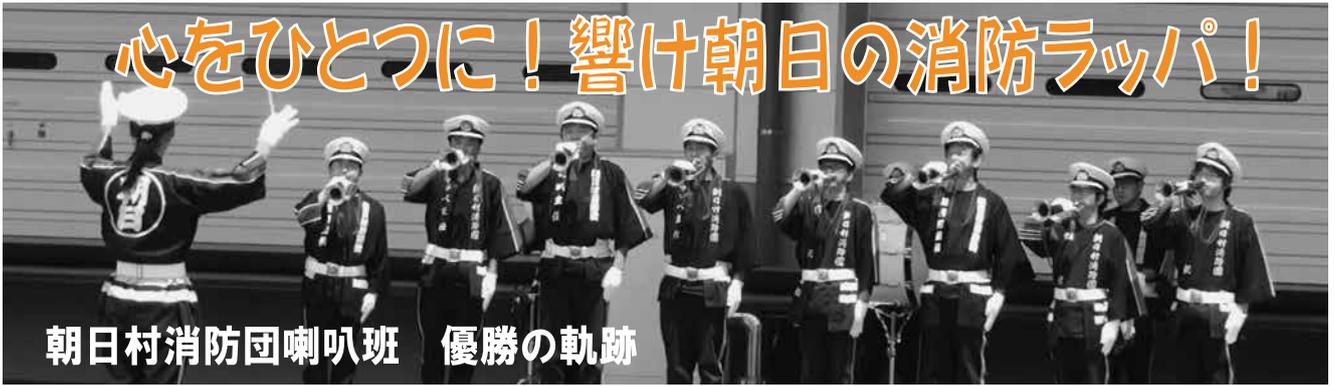
通路スペース

③ふわっとテニス教室



④なわとび教室

# 心をひとつに！響け朝日の消防ラッパ！



## 朝日村消防団喇叭班 優勝の軌跡

朝日村消防団ラッパ班が、6月26日に松本市消防団トレーニングセンターで開催された松本消防協会ラッパ吹奏大会で、松本市、安曇野市を退け初優勝し、7月10日に同会場で開催された第31回長野県消防ラッパ吹奏大会に松本消防協会の代表として出場。県大会でも、松本協会としては初となる3位入賞という快挙を成し遂げました。

平成13年に松筑消防協会ラッパ吹奏大会で初の入賞（3位・敢闘賞）を受賞してから、今年までに18回開催された全ての大会で入賞を継続（3位敢闘賞10回、4位努力賞6回、準優勝1回）中でしたが、大きな市の壁は厚く、なかなか優勝には届きませんでした。しかし、今年ついに悲願の初優勝を果たしました。

朝日村のような小さな村が大きな市を相手に優勝。そして県大会でも3位入賞という快挙を成し遂げたのは、長い年月にわたり選手の皆さんが訓練を重ね、努力された成果が実を結んだのだと思います。本当におめでとうございます。



【県大会出場メンバー】

【前列左〜】柳沢健・上條繁彦（指揮）・高橋穰（班長）  
・林智仁（主将）・清沢秀幸  
・【後列左〜】粟津原賢佳  
・上條英一・清水明（副班長）  
・上條裕馬・高橋雅之・齊藤裕・上條俊行



やったね！深紅の大優勝旗！

### 【大会結果】

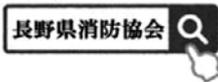
【松本消防協会ラッパ吹奏大会】

優勝 朝日村消防団  
準優勝 松本市消防団  
敢闘賞 安曇野市消防団

### 【長野県消防ラッパ吹奏大会】

優勝 長野市消防団  
準優勝 木島平村消防団  
3位 朝日村消防団  
4位 木曾町消防団  
5位 小谷村消防団  
6位 飯田市消防団

※県大会での朝日村の吹奏動画は県消防協会のHPよりご覧いただけます。



QRコードはこちら

ラッパ班は現在、男性団員19名、女性団員1名の計20名で活動していますが、吹奏楽の経験者はわずか2名。それ以外の選手は入団してからラッパを始め、練習を重ねて吹ける様になったそうです。

ラッパ班の主な活動目的は消防団員の士気を向上させる事で、出初式での分列行進と式典での吹奏。他には任命式や夜警の団長巡視での吹奏。昔はお夏祭りオーブニングの吹奏を行った事もあります。また、松本消防協会内の他市町村のラッパ隊とも交流があり、8月21日に松本市で行われたセイジオザワ松本フェスティバルの吹奏楽パレードにも協力参加しています。

練習は昔は多いときは週3回で、大会や出初式などの行事前は毎日練習を行っていたそうです。皆さん仕事を持ちながら回数が多い練習の参加は大変だったそうですが、参加は強制せず仕事優先で、練習に出れない時は各自が自主練習というスタイルをとり、お互いの事情を認めあう事で選手同士がとても仲が良く、楽しく活動をしているそうです。近年は団員の数が減少していますが、ラッパをやってみたい方、女性団員も大歓迎です。皆さんも消防団に入って楽しくラッパを吹いてみてはいかがでしょうか。



## おらが村の地元職 8



フィガロ

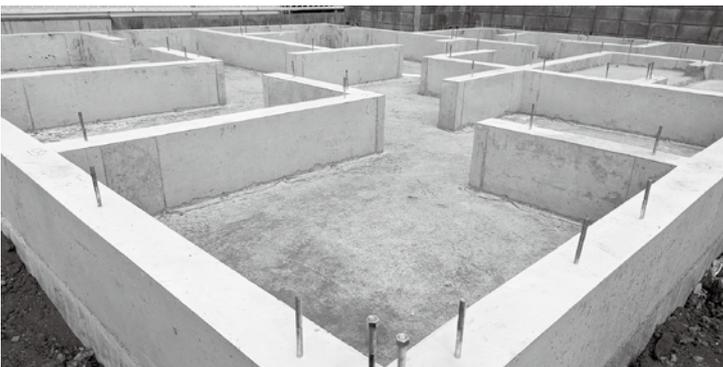
オートボディファクトリー上條はオーナーである上條浩二さんが平成9年に創業しました。上條浩二さんは創業する前、カーディーラーに6年、車の塗装業者に6年勤務。カーディーラーに務めている頃から車をいじることが好きだったそうです。そうした経験を活かし独立。長男が生まれた次の年だったそうです。

【連絡先】  
オートボディファクトリー上條  
099-13544

からの仕事も行っていきます。依頼されれば車検からちよつとした修理や車の販売まで幅広く対応してくれるそうです。また、車のカスタムや板金塗装などの自分の車をアップグレードする依頼も受け付けています。皆さんも車に関することで何かありましたらお気軽に相談してください。



塗装倉庫



基礎工事

【連絡先】  
(有)清沢朝日産業  
099-13795

基礎、畑や庭の整地といった事も行っています。現在、2代目である俊彦さんの長男、将希さんが後継者として一緒に仕事をするようになっています。先代が創業し、2代目が会社として基礎を作り、今後も次世代へ受け継がれていく会社としてこれからも発展していけるよう3代目として努力を続けています。皆さんも何かを建てる時の基礎や整地に関して気軽にご相談ください。



外観

### オートボディファクトリー上條

### (有)清沢朝日産業

## 鉢盛中学校女子ソフトテニス部 北信越大会／全国大会出場



北信越大会 表彰の様子

8月4日(木)～8月5日(金)第43回北信越中学校総合競技大会(長野県開催)が行われ、鉢盛中学校女子ソフトテニス部が個人・団体両方で出場を果たしました。長野県大会優勝校として臨んだ団体戦は、目標だった1回戦勝利を果たしてベスト8の好成績を収め、長野県大会女子個人2位の近藤愛さん・南原優衣さんペアは、北信越大会でも勝ち進んで3位となり、全国大会への出場権を獲得しました。

8月19日(金)旭川市で開催された第53回全国中学校ソフトテニス大会女子個人戦に出場を果たした近藤愛さん・南原優衣さんペアは、1回戦で関東代表の山梨県のチームと戦い、2セットは取ったものの惜しくも敗れてしまいました。

## 全国高等学校定時制通信制陸上競技大会 女子円盤投げ優勝



表敬訪問の様子

8月2日(火)～8月3日(水)第57回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会が東京の駒沢オリンピック公園陸上競技場で行われ、松本筑摩高等学校陸上部の住凜華さんが出場しました。女子円盤投げでは予選2組を1位で通過し、決勝でも33m01を記録して1位。女子砲丸投げでも予選2組を1位で通過して、決勝でも9m50を記録して2位。住さんは昨年度も全国大会への出場権を獲得していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大もあって出場を辞退しており、今年度は最後の機会として臨んだ全国大会で最高の成績を収めました。

8月25日(木)朝日村役場において、住さんが村長・副村長・教育長を表敬訪問し、全国大会での優勝・準優勝をメダルやトロフィーなどと共に報告しました。

## 全日本6人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会 出場



長野スピリッツのメンバー

7月28日(木)～7月31日(日)第41回全日本6人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会が山形市で行われ、柳沢志織さんが所属する長野スピリッツが出場しました。予選グループ戦を勝ち抜いて決勝トーナメントに進出しましたが、1回戦で新潟のチームに敗れてしまいました。

松本市で活動している長野スピリッツは、県では5大会連続で優勝している強豪ですが、社会人の女子チームということで結婚や妊娠出産などの影響もあり、チーム力を維持するのが難しいそうです。それでも全国大会に出場するからにはこれからも上位を目指して頑張っていきたいと仰っていました。



全国大会出場前の表敬訪問時の様子



## サラダの里通信

### 放課後児童クラブわくわく館川遊び

放課後児童クラブわくわく館では、8月8日(月)に川遊びを行いました。夏休みの恒例行事で、今年は針尾橋の下流で初めて開催しました。約70名の小学生が参加して、自然の冷たい川の水に触れ、歓声を上げていました。えん堤の滝にうたれたり、浅瀬で木箱の水めがねで水中の生き物を見つけたり、それぞれに鎖川での遊びを楽しんでいました。子どもたちは、笑顔で真夏のひと時を過ごしていました。



えん堤の滝を楽しむ子どもたち



水中の生き物を探す子どもたち

### あさひ保育園年長児じゃがいも掘り体験

8月5日(金)、あさひ保育園年長児は、J.A理事女性部の皆さんと一緒に、4月に植えたじゃがいもの収穫を体験しました。保育園では、畑の活動を通じて、農産物の成長過程や食の大切さを子どもたちに伝えるため、取り組んでいます。じゃがいもは葉が枯れたら収穫することを知っている子どももいて、お友達に教える姿もあり、たくさんじゃがいもが収穫できたことを、とても喜んでいました。後日、収穫したじゃがいもは、年長児が切り、給食のカレーに入れてもらって、みんなでおいしく食べたり、各家庭で味わってもらおうと、お店屋さんになつたりしたそうです。小さな時から、農業や食に触れる活動は、本当に良いことだと感じました。



収穫を楽しむ子どもたち



たくさんじゃがいもと記念撮影

## 鎖川釣り大会

8月15日(月)、3年ぶりに鎖川釣り大会が開催されました。当日の朝6時に大会役員の皆さんによって、12,000匹のヤマメが放流されました。午前8時からの受付には、時間前から釣りを楽しみにしていた多くの村民や朝日村に帰省された方が駆け付けていました。8時30分、花火の合図と同時に、一斉に釣竿が川に入れられ、魚影の動きを注意深く観察しながら、皆さん真剣に釣りを楽しんでいました。

旧役場駐車場から針尾橋まで子どもから大人まで約120名の方が参加しました。ご家族や仲間同士での参加が多く、釣れた時には笑顔で喜びを表現されていました。

コロナ前は、つかみ取り・釣り大会が同日に行われていましたが、今年度は感染対策により釣り大会のみを実施したとのことでした。

この釣り大会が、この夏のいい思い出になったと思います。



ヤマメ釣りを楽しむ参加者たち

# お夏まつり

8月6日(土)に、第33回朝日村お夏まつりが朝日村運動広場グラウンドで開催されました。昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となっていたお夏まつりですが、今年は「花火の祭典のみ」と、形を変え実施されました。

祭典は、お夏まつり実行委員長である公民館長の「朝日村の花火は、高く打ち上げる花火ではないですが、山々にこだまする音の響きをお楽しみください」との挨拶で始まり、約30分間小気味の良いテンポで打ち上げられました。

会場では、花火の連射と次の連射の十数秒間のあいだに、拍手が沸き上がっていました。「いいね」との声援を送る声も聞かれました。

花火終了後、安曇野市から来られた観客の方に感想を求めたところ、「朝日村の花火は、カメラのファインダーに収まり、ちょうど良い規模ですね」と

と気に入られた様子でした。

Withコロナの中、リステク回避のためイベントが中止になることが多いですが、テレビ松本による生中継など、人の集中を避け行われたイベント。開催スタッフに感謝を申し上げたい気持ちです。私も、げんきを頂きました。



ナイアガラ



夜空に浮かび上がる花火



グラウンドに陣取る観客

# 鉢盛山登山マラソン

8月7日(日)に、第4回鉢盛山登山マラソンが朝日村役場を起点として開催されました。昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止や見送りとなっていた鉢盛山登山マラソンですが、今年は受付時の健康チェックリストの提出・検温等、コロナ対策を行っての開催となりました。

参加者は、約209名。最高齢は76才、最年少者16才、一番遠距離からの参加者は山口県から、朝日村からの参加者は5名との事でした。開会式は、朝日村観光協会長・副村長の挨拶、諸注意の伝達、記念撮影と順を追って行われ、その後スカイコース(距離38km 6時30分スタート)・トレイルコース(距離32km 7時30分スタート)・ロードコース(距離12km 8時30分スタート)と続きました。

コースの沿道では、走る選手の方に声援を送る村民の方もみうけられました。結果は、

スカイコース(鉢盛山山頂奥反射板までの往復)の優勝者で3時間44分、トレイルコース(鉢盛山登山口までの往復)の優勝者で2時間25分、ロードコース(鉢盛山林道ゲートまでの往復)の優勝者で47分でした。

ゴールともなった朝日村役場では、歩くのもやっとのランニングを終えたアスリートの方に、思わず「お疲れ様」と声をかけてしまいました。すると、その方は歩くのを止め、深く頭を下げてくださいました。自己との戦を終えた戦士は、とても穏やかで礼儀正しい紳士でした。

鉢盛山登山マラソンに興味のある方は、ぜひ <https://hachimori-marathon.jp/> を覗いてみてはいかがでしょうかと思います。



集合写真



林間の力走(提供:朝日村観光協会)



応援する沿道の方(提供:朝日村観光協会)

# 窓口情報

※本人の了承を得て掲載しています。

## おくやみ

地区名	氏名	年齢	世帯主
下古見	上條 良治	84	上條 良樹
下古見	塩原甚一郎	77	塩原なるみ



### 長野県が日本一

皆さん長野県が日本一な物って知っていますか？実は、沢山あるんです！

もちろん、レタスやセロリの野菜の収穫量、ネクタリンやブルーベリーなどの果物の収穫量、キノコ類の収穫量と、皆さんが知っているようなものから、カーネーションやトルコギキョウ、アルストロメリアの花、砂糖や味噌の消費量までも日本一なのです！

しかし、私が一番ビックリしたのが、長野県は「博物館」と「美術館」の数が日本一なんです。

長野県は、別名「博物館王国」とも呼ばれています。人口100万当たりの博物館数が、全国平均「9・9館」に対して長野県は「40・5館」という統計結果が有りこの多さは、文化人の多さに比例すると言われています！

長野県は、戦前から教育県と呼ばれるほど教育が盛んで、勉強熱心な県です。

また、避暑地ということもあり、かつて各県で活躍した文化人がこぞって長野県に移住や

定住することも多かったようです。ちなみに、別荘数も日本一なんです。

他の理由として「長野県は広いから」というのも挙げられます。

長野県は日本で4番目に広い面積を持ち、それぞれの地域で特色や文化が異なります。

その為、各地域で様々な文化が発祥したおかげで博物館や美術館の数が多いのかもしれませんが、長野県のちよっと意外な一面ではないでしょうか。

皆さんも、これからのシーズに博物館や美術館に行ってみてはいかがでしょうか。

きっと何か得られるものがあるのではないのでしょうか。



収穫の季節

なかた さとし  
中田 智士  
(向陽台)

お台所  
エッセイ

152



## みんなのアトリエ



朝日小学校1年1組

ふじもり まさき  
藤森 将器 さん

「虹色太陽 にここおひさま」

赤と黄色が太陽だと思っていたけれど、友達の見解を聞いて、虹色の太陽を描きました。太陽の周りもいつもなら線にしているけど、点々の線で描いてみました。



朝日小学校3年1組

まいはら あんな  
舞原 杏南 さん

「宝石屋 えのぐ+水+ふで=いいかんじ」

細かく切ったものを色々なところに使って、宝石が光っているところや、宝石を削っているところにしました。